

SPC-501 CONTROLLER

張力コントローラ

SPC-501は、積算厚み検出によるオープンループ式のパウダーブレーキ（クラッチ）用のコントローラです。フィルムや紙、糸などの、繰り出し・巻き取り時の張力制御に最適です。この制御方式は、巻き軸センサの信号を積算して、巻き径を計算、その径に見合った電圧を出力します。張力検出センサは、使いません。そのため、実張力を、精密に検出・制御はできません。しかしながら、その分コストがかからず、コストパフォーマンスに優れています。また、張力検出センサによるクローズドループの調整の煩雑さや、不安定さがありません。簡単に安定した張力制御が実現できます。



■ パラメータをセットするだけで即、張力制御が可能

最大巻径やワークの厚みなどのデータをセットするだけです。

■ 2台のパウダーブレーキを、同時に個別に制御が可能

1台のSPC-501で巻き取り制御と繰り出し制御ができます。また、繰り出し軸が2軸ある継ぎ手機能のある機械にもご使用いただけます。

■ 任意電圧出力機能を搭載

この機能を使って、起動時のトルク設定や、急停止などの制御ができます。

■ パラメータの設定は専用のパラメータ設定器やPLCを用います。

専用のパラメータ設定器（オプション）は、「SPC-PD01」になります。PLCの場合はRS232Cで接続します。PLC側では、特にプログラムを作成する必要はありません。

仕様

<本体>

型式	SPC-501
制御方式	積算厚み検出型テーバーテンション制御
制御対象	パウダーブレーキ（クラッチ） 2台
機能	巻き取り制御／繰り出し制御／任意電圧出力／途中径セット
最大出力	24VDC／2A
制御電源	5VDC／1A
パワー電源	24VDC／5A（負荷パウダーブレーキ電流+1A）
操作系入力	8点（運転／スタート／途中／任意 各2）
センサ入力	2点（巻軸検出）
通信プロトコル	三菱形式4／オムロン／リンクモード

<パラメータ設定器>（オプション）

型式	SPC-PD01
表示パネル	16文字×2行
接続ケーブル	1.5m（付属品）
外形寸法	90（W）×135（H）×36（D）
質量	300g

■ 発注型式 **SPC - 501** の順にご注文ください

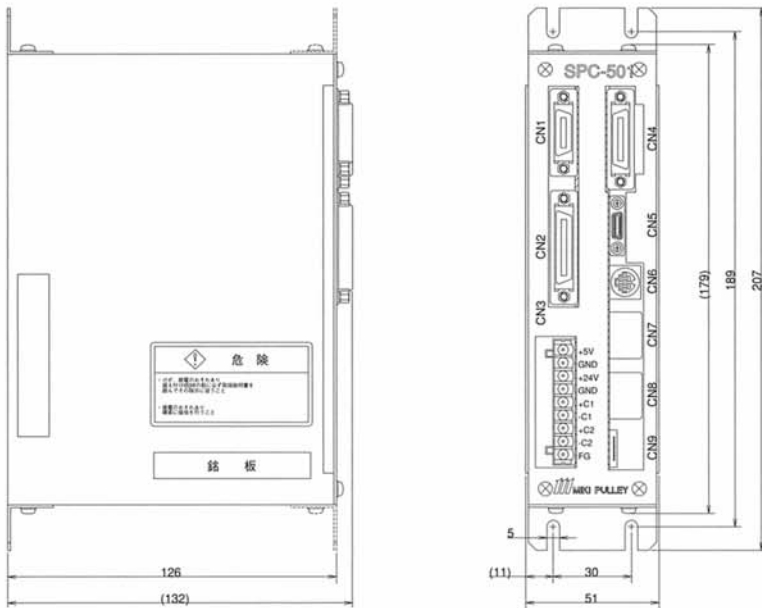
型式（張力コントローラ）

■ **SPC - PD01** の順にご注文ください

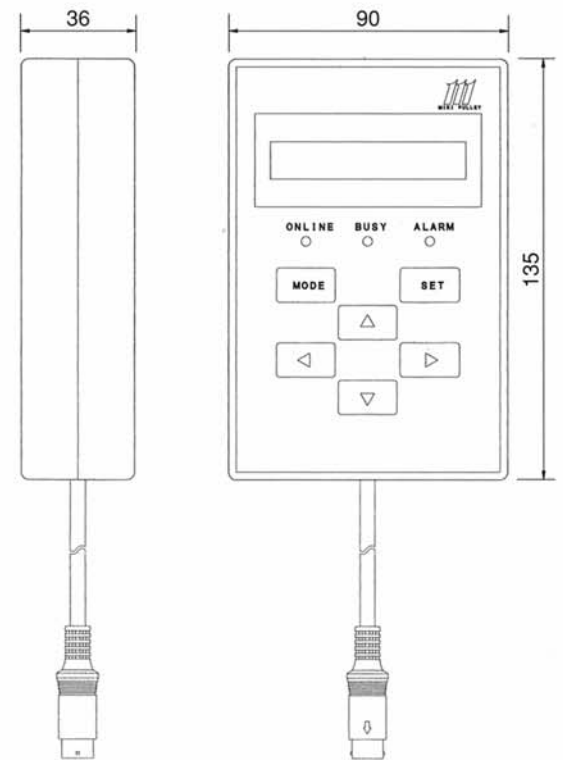
型式（パラメータ設定器）

外形図

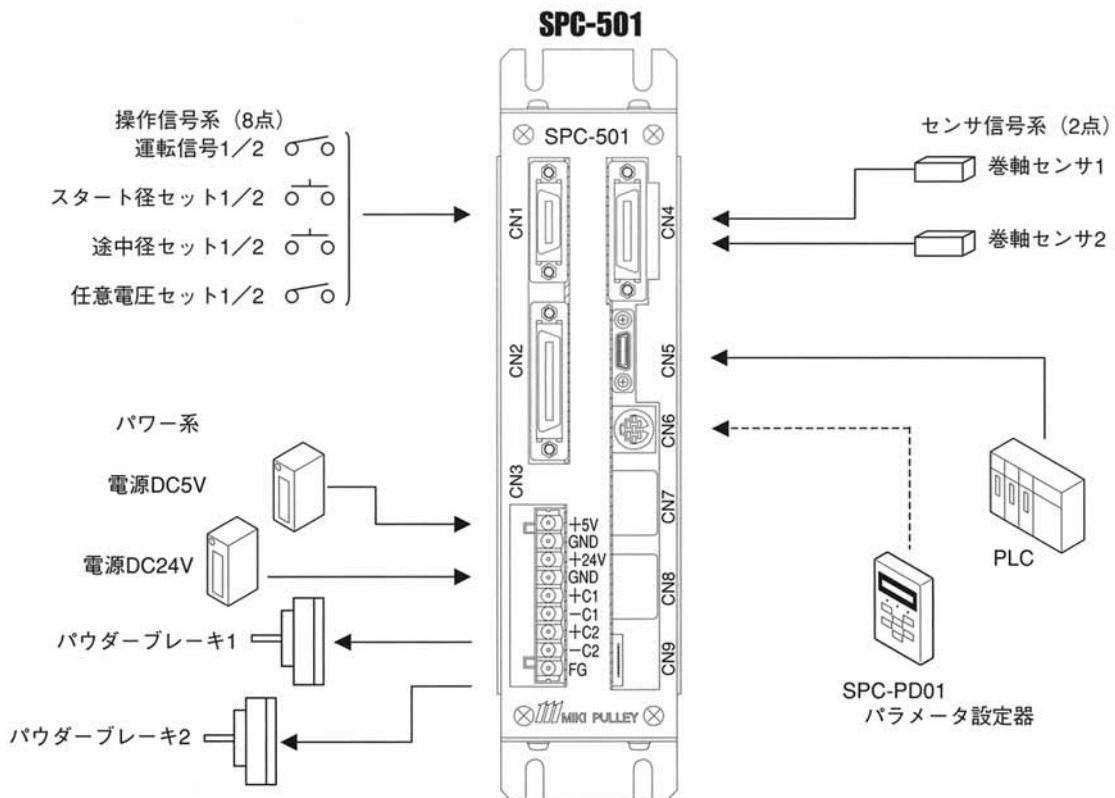
■ 本体



■ パラメータ設定器 (オプション)

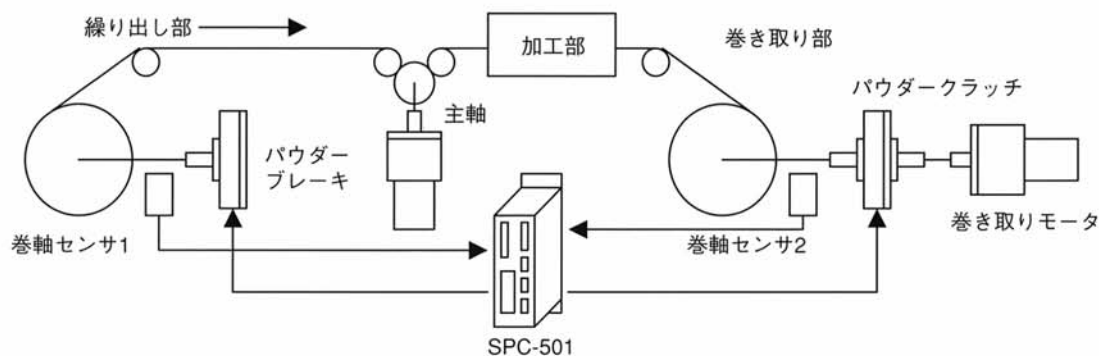


システム構成図

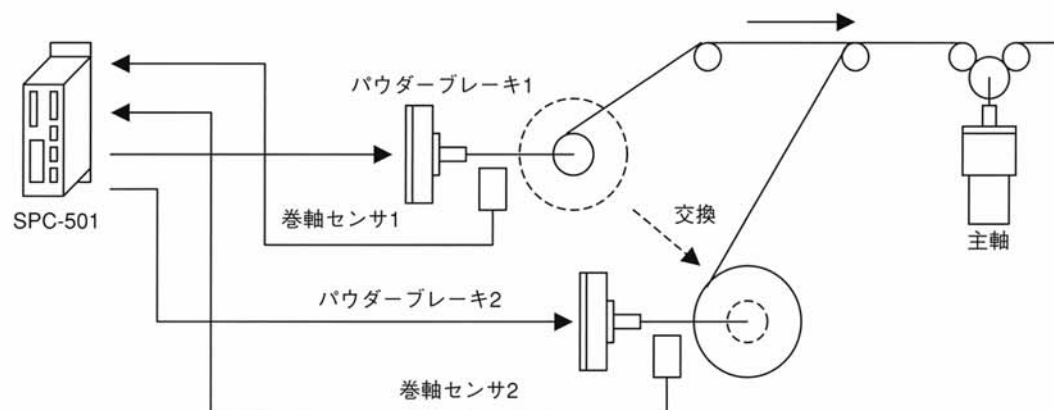


用途

■巻き取り制御／繰り出し制御例



■繰り出し軸／2軸制御例



<パラメータ項目例>

最大径	1~2000 mm
中間径	1~2000 mm
最小径	1~2000 mm
ワーク厚み	0.1 μm~1 mm
最大径時電圧	0~24.0 VDC
中間径電圧	0~24.0 VDC
最小径電圧	0~24.0 VDC
途中巻径	1~2000 mm
任意電圧	0~24.0 VDC
繰り出し／巻き取り制御切り替え	0 or 1